2026 年 11 月 5 日

各　位

株式会社 ASNOVA Companies
（コード：640A　東証グロース）

ASNOVA、中部発・地域課題解決型ファンド

「地域と人と未来 CJS2 号ファンド」への出資と共創の取り組みについて

～ 地域の未来に挑む起業家との共創で、新たな価値創出へ ～

株式会社 ASNOVA Companies（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：上田 桂司、証券コード：640A、以下「当社」）は、2026 年 2 月、地域と人と未来株式会社（代表取締役：伊藤 仁成）が運営する「地域と人と未来 CJS2 号ファンド（以下「CJS2 号」）」へ、有限責任組合員（LP）として出資いたしました。

このたび、2026 年 9 月に Central Japan Seed（以下「CJS」）の年次総会を当社本社にて開催するなど、出資を通じたスタートアップの皆様との共創の取り組みが本格化してまいりましたので、本出資の概要とあわせてお知らせいたします。

■ 出資の背景と意義

1. 地域への想いの一致

CJS2 号は、人口減少・高齢化・気候変動・インフラ維持など、地域に共通する地域課題の解決に挑むスタートアップを支援するファンドです。名古屋で創業し、地域とともに成長してきた当社にとって、「地域の未来をつくる」という CJS の目線は、当社が大切にしてきた想いと重なるものです。

2. 価値観への共感

CJS の投資先には、地域の資源や文化を生かし、想いのこもったモノづくり・コトづくりに取り組む起業家が数多くいます。ひとつひとつの足場機材を丁寧に整備し、長く繰り返し使い続けることで価値を生み出してきた当社の「モノを大切にする想い」と響き合う挑戦を、出資を通じて応援してまいります。

3. 共創による新たな価値の創出

本出資は、当社の成長投資の一環です。スタートアップの皆様との交流・連携を通じて、

既存事業の枠を越えた新しい事業機会やオープンイノベーションの種を育み、中長期的な企業価値の向上につなげてまいります。

地域と人と未来 CJS2 号ファンドについて

ファンド名	地域と人と未来 CJS2 号投資事業有限責任組合
GP	地域と人と未来株式会社、伊藤 仁成、藤田 豪
特徴	人口減少・高齢化・気候変動・インフラ維持など、地域が抱える共通課題の解決に挑むスタートアップを支援するファンド。前身である「Central Japan Seed Fund（CJS1 号）」では、約 40 都道府県でのコミュニティ形成や約 30 社への投資を通じ、地域課題解決とスタートアップの成長支援に取り組んできた。
Web サイト	https://cjs.vc/

■ これまでの取り組みと今後について

当社は本出資を起点に、CJS および投資先スタートアップの皆様との交流・連携を深めてまいりました。2026 年 9 月 17 日には、CJS の年次総会「Central Japan Seed Fund Annual Meeting 2026」を当社本社にて開催し、全国の LP・投資先スタートアップの皆様をお迎えしました。

取り組みの様子は、コーポレートサイトおよび公式 note の連載「ASNOVA の共創」にて継続的にお伝えしてまいります。
ASNOVA 公式 IR note： 連載「ASNOVA の共創」

ASNOVA は、モノを大切に育む循環型ビジネスを通じて、社会にとって良い選択をこれからも積み重ねていきます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社 ASNOVA Companies
広報・IR 部
Mail：ir640a@asnova.co.jp